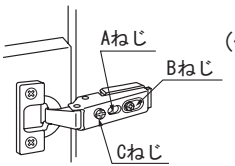
取扱説明書をよく読んで正しくご使用ください。

蝶番の調節方法

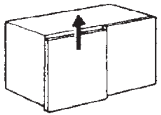


Aねじ ···· このねじを緩めると扉を上下に調節することができます。
Bねじ ···· このねじを左右へ回すと扉を前後に調節することができます。
Cねじ ···· このねじを緩めると扉を左右に調節することができます。

⚠注 意

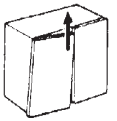
- A、B、C以外のねじには絶対にふれないでください。
  ※扉が落下する原因となる恐れがあります。
- 調整後は、全ての蝶番のAとBのねじが締め付けられていることを確認してください
  ※扉が落下してケガをする恐れがあります。

①. 扉の高さが上下（垂直方向）にずれている場合



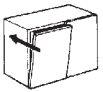
（1）上下2つの蝶番のAねじを緩める。
（左へまわす）
（2）ずれている扉の高さを合わせ、
Aねじを締める。
※ 調節範囲　上下方向に±2㎜程度

②. 扉の先端が下がっている［上がっている］場合



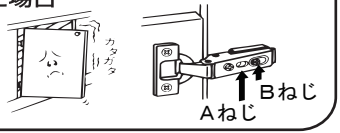
（1）下［上］の蝶番のCねじを
約1回転ほど締める（右へ回す）
（2）扉を閉めて確認する。
（3）正しい位置になるまで
（1）〜（2）をくり返す。
※調節範囲　左右方向へ±2㎜程度
※上記（1）〜（3）の調節で扉と扉の
すき間が他のすき間と違ってきた場合は、
上下の蝶番のCねじを同じ割合で回して
調節してください。
- 右へ平行移動する場合 ····Cねじを右へ回す
- 左へ平行移動する場合 ····Cねじを左へ回す

③. 扉と側板のすき間が上下で違う場合



（1）上の蝶番のBねじを左右へ回し、
扉を動かして正しい位置にする。
※調節範囲　前後方向へ−1㎜、＋3㎜程度

●扉にガタツキが発生した場合
Aねじ・Bねじを右側に
回して硬く締付けます。



6947568　A1ﾁｮｳﾊﾟﾝﾁｮｳｾﾂﾗﾍﾞﾙ